

● 山の手図書館と
ともに歩み続けて

四季折々の三角山を望む
ことができる山の手図書館
二階の多目的室を活動拠点
にしているのが、ボランテ
ィアグループ「山の手図書
館読み聞かせの会」(代表菅
美紀子さん)です。

この会は昭和五十年に結
成されて以来、読み聞かせ
の楽しさを伝えようと地道
な活動を続けており、二十
八年目を迎えました。「三十
分間の短い時間ですが、私
たちの方が楽しませてもら

っているんです」と会の方
は話していました。

九月九日には、火星と月
が大接近するのになんで
「パパお月さまとって！」

など四冊の絵本を楽しみま
した。参加した子どもたち
は、皆、物語に引き込まれ
身を乗り出して聞き入って
いました。

あなたも一度、お子さん
と一緒に読み聞かせを楽し
んでみませんか。

日時 毎月第一、二、四、

五火曜

午後三時～



読み聞かせにじっと聞き入る子どもたち

所蔵先の図書館からお取り
寄せします。

ホームページアドレス

<http://www.library.city.sapporo.jp/>

sapporo.jp/

● 調査などの

お手伝いをします

何か調べものをしている
とき、どの本を調べたらよ
いか、お困りになったこと
はありますか。そんなと
きは職員までご相談くださ
い。関連する本がどこにあ
るのかなど、本を探すお手
伝いをします。

市内の図書館にご希望の
本がない場合は、他の自治
体の図書館から、本を取り
寄せて借りることもできま
す。

● 山の手図書館では

山の手図書館には、平均
すると一日に四百十二人が
訪れ、八百六十三冊の本を
貸し出していることになり
ます。また、子ども映画会
や絵本の読み聞かせ会など
を定期的に行っているほか
季節ごとに七夕祭りや、子
ども一日司書などの行事も
行っています。詳しくは西

区版お知らせのページをご
覧ください。

◇ ◇ ◇

「どんな本をそろえてい
るかが図書館の最大の魅力
です。新刊はもちろん、現
在、絶版になるなど書店で
手に入れることができな
い本の蓄積も図書館の使命と
いえます。そして、皆さん
の生活や仕事上のさまざま
な課題解決に役立つような
本、情報を提供できるよう
にと思っています」と山の
手図書館の島谷良太館長
は語ります。

図書館では、皆さんの本
との出会いをお手伝いして
います。皆さんも一度、足
を運んでみてはいかがでし
ょうか。



ボランティアが運営する資料室



● 郷土資料のことは

北海道の歴史に関する本
は図書館の郷土資料コーナ
ーにあります。西区の歴史
を知るなら、西消防署琴
似出張所二階にある「琴似
屯田歴史館資料室」がお薦
め。日本初の屯田兵村が造
られたとあって、遠くは東
京から訪ねてくる人もいる
そうです。

古くは琴似神社の境内に

住所

琴似二一七西消防署
琴似出張所二階

開館時間

月・水・金曜日
の午前十時～午後四時